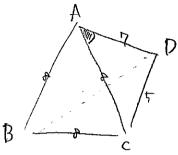
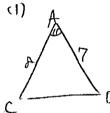
105【三角比】

四面体 ABCD があり、AB=BC=CA=8、AD=7 である. $\cos \angle \text{CAD} = \frac{11}{14}$ のとき、次のものを求めよ. (1) 辺 CD の長さ.

- (2) ∠ACD の大きさ.
- (3) 辺AC上の点Eに対して、BE+EDの長さの最小値。





AACDで高諸庭里.

$$CD^{2} = P + 7^{2} - 2 \cdot P \cdot 7 \cdot CS < CAD$$

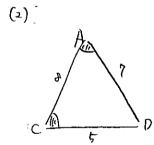
$$= 64 + 49 - P \cdot D \cdot 7 \cdot \frac{11}{34}$$

$$= 113 - PP$$

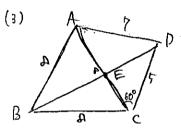
$$= 27$$

$$= 27$$

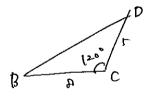
$$= 113 - PP$$



A Acbar 高强定理。



BE+EDが最いはみるのは、 展開にで明の四部がABCDに対し、 BDをACA友点が巨となるともの。



A BC Dで高弦良理